

スマホは持たせない！？ 保護者インタビュー



学力向上対策室では、子どもたちの生活と学力の関係を調べその改善を図るヒントを探しています。そんな中で全国学力調査の児童・生徒質問紙調査の中から、**平日にゲーム・スマホをしていない子どもたちがいる**ことを発見して、ある小学生の**保護者の方にインタビュー**する機会を得ることができました。

(スマホを持たせていないことについて)

☺ スマホを持たせないと周りとのつながりに困ることもあるかと心配したり、一方で、持たせると**「ライン」などトラブルのもと**になると聞いたりしましたが、結局持たせませんでした。**安全確認のため**とも言われますが、習い事などは車で送迎するようにしているので心配はなく、持たせる必要性はないと判断しました。



☺ 子どもは**「みんな持ってるからほしい」「友達とラインでつながれない」**とも言いましたが、「そろばんの目標に合格するか、中学校になったら買ってあげる」と言っていました。

(スマホ許可条件)

☺ ところが先日、そろばんの目標に合格したので買ってあげることになりました。アプリは「LINE」だけでゲームは入れていません。スマホを使うのは、**学校や塾の宿題が終わり、片付けなどができた後だけと決めています。**

(スマホを持たせることになったが)

☺ **実際のところ、平日30分も使っていないようです。**学校から帰ってきたらいつも姉弟3人で遊んでいます。**その方がスマホよりも楽しいようです。**土日近く公園で遊んだり、家ではトランプなど色々な遊びを工夫したりして楽しんでいます。

☺ **就寝時刻は午後8時です。**テレビはほとんどつけません。テレビやYouTubeは、子どもが一人でも見てくれるので親は楽だけど、せっかく姉弟がいるので3人で遊んでほしいと思っているからです。

成功の秘訣は？

☺ **勉強や宿題は私も一緒にします。**私は小さいころ、両親は共働きで、家庭学習教材を買ってもらっていたのですが、一人では全然しなかったです。だから、子どもたちの勉強はいつも一緒にしてあげたいと思っています。**「一緒にしよう」の方が、やらされてる感は少ないと思ったからです。**私自身の幼少期をふり振り返り、子どもたちには寄り添った子育てをしてあげたいと思っています。中学生になったらどうしようかと今考えているところです。



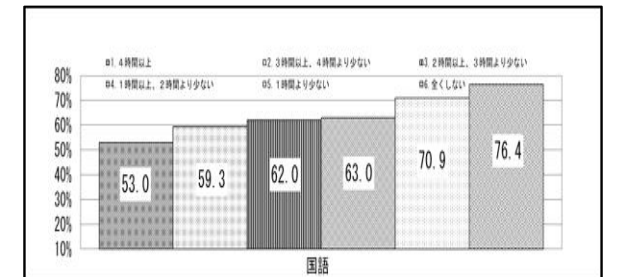
今こそ本気で考える時！

✚ 御協力頂きましてありがとうございました。大変参考になるお話でした。我々大人は、子ども達に期待をかける反面、言いつばなしで終わっているところがあるのではないのでしょうか。その点、今回インタビューしたお母さんは、自分の子どもをしっかりと見て、**遊びも勉強も「一緒にしよう」と、子ども目線でよりそい支援している**のが立派だなあと感心しました。その陰には大変なご苦労と努力があると思います。これからもしっかりと頑張ってあげてください。本当にありがとうございました。

✚ **泉南市内では、平日1日に4時間以上ゲームをしている小学6年生が104人22.8%、中学3年生が148人34.4%いることがわかりました。**以下

は小学6年生の「ゲーム時間と正答率」の関係を表しています。「ゲーム4時間の児童」と「全くしない児童」との差は23.4%もあることがわかります。今こそ、大人が本気で考えるべき時ではないのでしょうか。

✚ **子どもが起きている間は、大人もスマホを置いて子どもと一緒に過ごすところから始めませんか？**



泉南市教育委員会 教育部 学力向上対策室
〒590-0505 大阪府泉南市信達大苗代374-4
TEL: 072 (483) 3673